

科目区分	専門分野Ⅱ			科目番号	1004	曜日時間	不定期
授業科目	小児看護学援助論Ⅲ						
単位数	1 単位	時間	15 時間	開講時期	2年次後期	授業形態	講義・演習
担当教員							
授業目的	小児看護学で学んだ知識を基に、機能障害が小児と家族の生活にあたえる影響を理解し、具体的な看護の方法を学ぶ。						
中核	機能の障害をもつ子どもとその家族の成熟過程の支援						
授業目標	1. 小児の成長・発達を踏まえた全体像と、家族のアセスメント方法について理解できる。 2. 機能障害が小児と家族の生活にあたえる影響を理解し、看護過程を展開できる。 3. 具体的な看護計画が立案できる。 4. 看護の実際を学内実習で実施できる。 5. 実施した学内実習を振り返り、自己の課題を見出すことができる。						
授業の内容と方法	回	授業内容		授業方法	時間	担当	備考
	8	事例を用いた看護過程の展開 「気管支喘息」 1. 情報収集 2. アセスメント 3. 全体像 4. 援助計画立案 5. 処置を受ける子どもの看護の実際 ・プレパレーション ・ピークフロー測定と記録 ・ネブライザー吸入 6. 評価・修正 「川崎病」 1. 情報収集 2. アセスメント 3. 全体像 4. 援助計画立案 5. 処置を受ける子どもの看護の実際（学内演習） ・プレパレーション ・ディストラクション ・点滴挿入時の方法と看護 6. 評価・修正		演習 講義	16		
終了後課題	ポートフォリオ提出						
評価計画方法	筆記試験、看護過程、演習、リフレクションノート、授業態度から総合的に評価する。						
テキスト参考図書	奈良間 美保他著：小児看護学①小児看護学概論・小児臨床看護総論，医学書院 奈良間 美保他著：小児看護学②小児臨床看護各論，医学書院						
実務歴有							
講義への反映							
備考	A4のリフレクションノートとクリアファイル（ポートフォリオ）準備して下さい。						